



発行日  
2024年  
9月29日

今週のお祈り  
聖霊降臨後第19主日(特定21)特務  
憐れみ深い主よ、どうかみ民を赦し、平安を  
与え、その罪をことごとく清め、穏やかな心  
をもって主に仕えさせてください。主イエス・  
キリストによってお願いいたします。アーメン

だいぶ秋らしくなってきました。朝晩は涼しく、昼間の風も心地よく感じます。秋は何をするにも気持ちの  
良い季節ですね。今日の日曜学校はこども礼拝後に秋の遠足に出かけます！ どうぞお祈りください。

今週の聖書 マルコによる福音書 9:38-43、45、47-48

38 ヨハネがイエスに言った。「先生、あなたのお名前を使って悪霊  
を追い出している者を見ましたが、私たちに従わないので、やめ  
させました。」39 イエスは言われた。「やめさせてはならない。私  
の名を使って奇跡を行い、そのすぐ後で、私の悪口は言えまい。  
40 私たちに逆らわない者は、私たちの味方なのである。41 よく言  
っておく。あなたがたがキリストに属する者だという理由で、一杯  
の水を飲ませてくれる人は、必ずその報いを受ける。」42 「また、  
私を信じるこれらの小さな者の一人をつまずかせる者は、ろばの  
挽く石臼を首に懸けられて、海に投げ込まれてしまうほうがはるか  
によい。43 もし片方の手があなただをつまずかせるなら、切り捨てな  
さい。両手がそろったままゲヘナの消えない火の中に落ちるよりは、  
片手になっ  
て命に入  
るほうがよ  
い。45 も  
し、片方の  
足があな  
たをつま  
ずか  
せるなら、  
切り捨てな  
さい。両足  
がそろった



ままゲヘナへ投げ込まれるよりは、片足になって命に入  
るほうがよい。47 もし片方の目があなたをつまずかせ  
るなら、えぐり出しなさい。両目がそろったままゲヘナ  
に投げ込まれるよりは、一つの目になって神の国に入る  
ほうがよい。48 ゲヘナでは蛆が尽きることも、火が消え  
ることもない。(※『ゲヘナ』 聖書協会共同訳では  
「地獄」)

聖書からのメッセージ

執事 高柳 章江

イエス様の弟子の一人であるヨハネは、イエス様といっしょに暮らしているうちに「イエス様の名まえを使っていいのは自分たち  
だけだ」と考えるようになりました。しかし、イエス様の名まえは  
イエス様のもので、弟子たちのものではありません。今日の聖書の  
なかにでてくる「つまずく」という言葉は「信仰を失う」という意味  
です。イエス様は、自分の手、足、目、すなわち「自分の行い」が  
信仰を失うきっかけになるのだと教えました。ヨハネは、イエス様  
の名をつかって悪霊を追い出していた人に対し、それをやめさせた  
ことで「つまずいた」のです。私たちは礼拝のなかで「思いと、言葉  
と、行いによって、多くの罪を犯していることを懺悔します」と祈  
って神さまに赦していただきながら、私たちが気づかないうちにつ  
まずいていないかと、自分の行いを振り返ります。